

当行は、創業のころ“親切で新しい”を大切に、「地域の発展」や「皆さまの暮らし」のお役に立ちたいと、いろいろな施策に取り組んでおります。

第8回〈池田銀行〉

TOYROビジネスマッチングフェア2007開催

平成19年12月4日、5日の両日、“マイドームおおさか”において「第8回〈池田銀行〉TOYROビジネスマッチングフェア2007」を開催します。今回のメインテーマは、『関西の匠の技～磨きぬいたローテクと先端のハイテク～』。関西のものづくり企業の磨きぬかれたローテクの技(基盤技術)と、それらに支えられた企業・大学等の最先端のハイテク(技術・製品・サービス)が一堂に会します。「関西の匠の技」との出会いの中から、新たなビジネスが芽生えることを願っています。また、先進の気風が息づくまち「池田」を象徴する“池田発3大発明の特別展示”が会場を飾ります。今後も地元企業の皆さまのお役に立てますよう、コーディネーターとして、“ベストマッチング”を目指して努力を重ねてまいります。



「コンソーシアム研究開発助成金」

第4回平成19年度分応募受付中!

「〈池銀〉コンソーシアム研究開発助成金」は、地域起こしの一環として中小企業の「事業の多角化」や「第二の創業」に関わる、産学官の連携に必要な研究開発費用を助成するものです。



年1回の公募により、年間15～20プランに1件あたり最高300万円、総額3,000万円程度を支給いたします。第1回公募以来の応募総数131件、採択プラン43件で、支給決定額は9,000万円にのびます。4回目となる平成19年度分は、12月25日までご応募を受付、採択プランの決定は平成20年4月の予定です。

新たなビジネスの創造をお手伝い

第4回「〈池銀〉ビジネス交流会」開催

平成19年4月、地元企業の新たな“ビジネスの創造”と“ビジネスパートナーとの出会い”のお役に立つことを願い、第4回「〈池銀〉ビジネス交流会」を開催しました。地元企業・公的機関・ベンチャー育成機関・地元大学の方々など約300名のご参加をいただきました。

今回初の試みとして第1回“コンソーシアム研究開発助成金”採択企業より、産学連携の取組についての事例発表をしていただきました。

また手嶋龍一氏による『インテリジェンス戦略とは何か～東アジア情勢と日本の針路』と題した講演会も開催しました。今後も地域経済活性化のお役に立ちますよう、いろいろなお手伝いをしてまいります。



「ベンチャー2007KANSAI」に協賛 〈池銀〉エンカレッジフォーラム開催!

当行は、地元関西の“仕事の創造”と“対外競争力の向上”をめざし、「ビジネスマッチングフェア」の開催や「地域起こし制度」を創造する等、研究開発型事業やニュービジネスを応援しております。

その一環として、2003年から“ベンチャーKANSAI”に協賛、本年も11月に「〈池銀〉エンカレッジフォーラム～地域起こし～」を開催しました。第1部は、村田兆治氏(野球評論家)による『人生先発完投』、2部は『日本経済の展望と構造改革の真の課題』と題して島田晴雄氏(千葉商科大学学長・富士通総研経済研究所理事長)に講演をお願いしました。

これからも、地域における中小企業・ベンチャー企業を応援するイベントなどに積極的に参加してまいります。



中小企業基盤整備機構 近畿支部と業務提携

平成19年8月28日、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿支部と「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。

地域の中小企業への支援やベンチャー企業の育成等を目的に、これまでも相互に協力してきましたが、これを機会により一層連携を強化し、地元中小企業の活性化“地域起こし”のお役に立ってまいります。

たとえば、各種研修やセミナーの企画・募集及び後援、近畿支部が主催するイベントへの企業紹介、経営相談や専門家派遣事業に関する窓口の設置などでお互いに協力していきます。なお、中小企業基盤整備機構 近畿支部と銀行との業務連携覚書締結は、今回の当行が初めてとなります。



服部頭取と中小企業基盤整備機構の井上近畿支部長

産学連携への取組を強化 京都大学発のベンチャーを応援

当行は、大学発ベンチャービジネスの育成を目的に、地域の大学等との連携を進めています。

これまでに「阪大イノベーションファンド」や「近畿産学連携ファンド」等に出資してきました。

また、関西学院大学・甲南大学・同志社大学などと「産学連携に関する連携協力協定」も結んでいます。

8月31日には「京大ベンチャーファンド」にも出資し、京都大学発のベンチャービジネスを育成すると共に、さらに同大学とのネットワークを拡充していきます。これからも地域の他の大学との連携を積極的に進めてまいります。

蘇州駐在員事務所開設1周年記念 中国(上海・蘇州)経済ミッション

当行の蘇州駐在員事務所開設1周年を記念して、頭取の服部盛隆を始め、お取引先企業の経営者の方々による「中国経済ミッション」が、9月6日から4日間の日程で上海・蘇州を視察しました。現地では、蘇州市政府・呉中区政府の熱い歓迎を受けるとともに、蘇州市TV局の取材を受けるなど、その期待の大きさが感じられました。

今後も、お取引先の中国進出支援や中国貿易・金融等に関する情報のご提供に努め、日中両国経済の『架け橋』として、より一層お役に立ってまいります。



蘇州市政府会見 服部頭取と曹福龍 蘇州市政府常務副市長

三菱東京UFJ銀行、 みずほコーポレート銀行と業務協力

平成19年8月28日、三菱東京UFJ銀行と「環境融資等に関する業務協力協定」を、9月5日にはみずほコーポレート銀行と、近畿の地方銀行では初となる「地域社会貢献融資に関する業務協力覚書」を締結いたしました。

当行はこれまで、地球温暖化防止をはじめとした環境保護に取り組む企業への融資金利優遇などを実施してきました。今回の両行との業務協力提携では、当行のネットワークと提携行の持つノウハウを融合し、金融分野の面からの地域貢献をより一層行ってまいります。

「堺筋支店」11月29日オープン 大阪市内のネットワークを一段と拡充!

「もっと身近に、もっと便利に…」。

有人店舗では76カ店目、大阪市内では11カ店目となる『堺筋支店』を、11月29日、日本生命堺筋本町ビルに新設しました。

大阪市中心部は、本部機能を併設した大阪梅田営業部を中核として、北エリアの堂島営業部・西エリアの大阪西支店・南エリアの大阪支店、

そして今回の東エリアの「堺筋支店」を加え、充実した店舗ネットワークとなります。地元銀行として、地域に密着した営業活動を展開すると同時に、池田銀行グループの総力をあげて、地域の中小企業や個人のお客さまのいろいろな金融ニーズに、きめ細やかにスピーディにお応えし、お役に立ってまいります。



“建設関連企業 応援制度”を創設

建築基準法の改正に伴い、建築確認等の手続きに遅延がみられることにより、当行では、地場の建設関連企業の皆さまのサポートを目的とした、“建設関連企業 応援制度”を平成19年10月22日に創設しました。

当制度では、3カ店に「建設関連企業 ご相談窓口」を設置するとともに、低金利でご利用いただける専用商品「建設関連企業 つなぎローン」を創設、工務店・関連工事業者・建材卸業者等の皆さまを応援いたします。